

No. 1

平成30年度当初予算のポイント

平成30年2月21日

宮崎県都城市

平成30年度予算編成の基本的な考え方

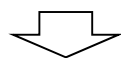
3つの宝を、より一層輝かす！

- ①農林畜産業の振興
- ②地の利の拡大
- ③人間力あふれる子どもたちの育成

重要施策の推進！

市民サービスの更なる向上！

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！



第2次都城市総合計画

- ・ “南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！
- ・ “笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！

平成30年度当初予算フレーム(一般会計)

	平成29年度当初予算			平成30年度当初予算			備 考
		H29-H28	増減率		H30-H29	増減率	
(歳入)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	
市 税	185.0	3.6	2.0	184.9	▲0.1	▲0.1	個人市民税1.2億円増、固定資産税▲0.8億円 たばこ税▲0.7億円
地 方 交 付 税	169.4	▲11.1	▲6.1	158.9	▲10.5	▲6.2	国の地方財政計画における地方交付税は、 対前年度比▲2.0%
市 債	67.2	4.5	7.2	57.6	▲9.6	▲14.3	【合特債】中心市街地整備：▲14.3億円
国 県 支 出 金	194.4	▲2.6	▲1.3	199.6	5.2	2.7	畜産競争力強化整備交付金：12.0億円増 社会資本整備総合交付金：▲10.0億円
そ の 他	188.6	19.3	11.4	185.3	▲3.3	▲1.7	消防施設等整備基金繰入金：▲6.7億円 商工観光活性化基金繰入金：▲3.4億円 地方消費税交付金：1.2億円増
計	804.6	13.7	1.7	786.3	▲18.3	▲2.3	
(歳出)							
扶 助 費	213.7	6.7	3.2	217.1	3.4	1.6	施設型給付費(認定こども園)：3.7億円増 障害者福祉サービス給付費：1.7億円増
人 件 費	110.9	▲1.1	▲1.0	108.9	▲2.0	▲1.8	一般職職員等給：▲1.9億円
公 債 費	90.6	▲0.8	▲0.9	83.3	▲7.3	▲8.1	地方債元金償還金：▲6.5億円 地方債利子：▲0.8億円
普 通 建 設 事 業 費	112.0	11.1	11.0	91.9	▲20.1	▲17.9	中心市街地中核施設整備：▲25.9億円 北消防署移転建設事業：▲6.7億円 地区公民館建設事業：4.7億円増
そ の 他	277.4	▲2.2	▲0.8	285.1	7.7	2.8	まちなか交流センター等運営費：2.2億円増 小・中学校ICT化推進事業：0.5億円増
計	804.6	13.7	1.7	786.3	▲18.3	▲2.3	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

平成30年度当初予算の姿 ～ スマイルシティ都城・実行予算～

◎マニフェストを踏まえた予算配分

○一般会計：786.3億円(前年度比▲2.3%)

※整備完了の中心市街地中核施設整備支援事業(25.9億円)北消防署移転建設事業(6.7億円)を除くと実質1.9%増

- (主な特徴)
- ・3つの宝を、より一層輝かす！
 - ・重要施策の推進！
 - ・市民サービスの更なる向上！
 - ・“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

※ 特別会計：429.4億円(同▲6.8%)、企業会計：104.3億円(同1.4%増)、全会計：1,320.0億円(同▲3.5%)

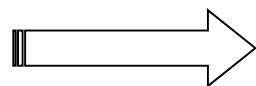
◎財政健全化は引き続き堅持

○市債残高の純減(既発行債の繰上償還等)

平成17年度末：1,321億円 ⇒ 平成30年度末：1,075億円(▲246億円)

○本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト

平成17年度末：8% ⇒ 平成30年度末：53%((臨財債+合特債)/市債残高)

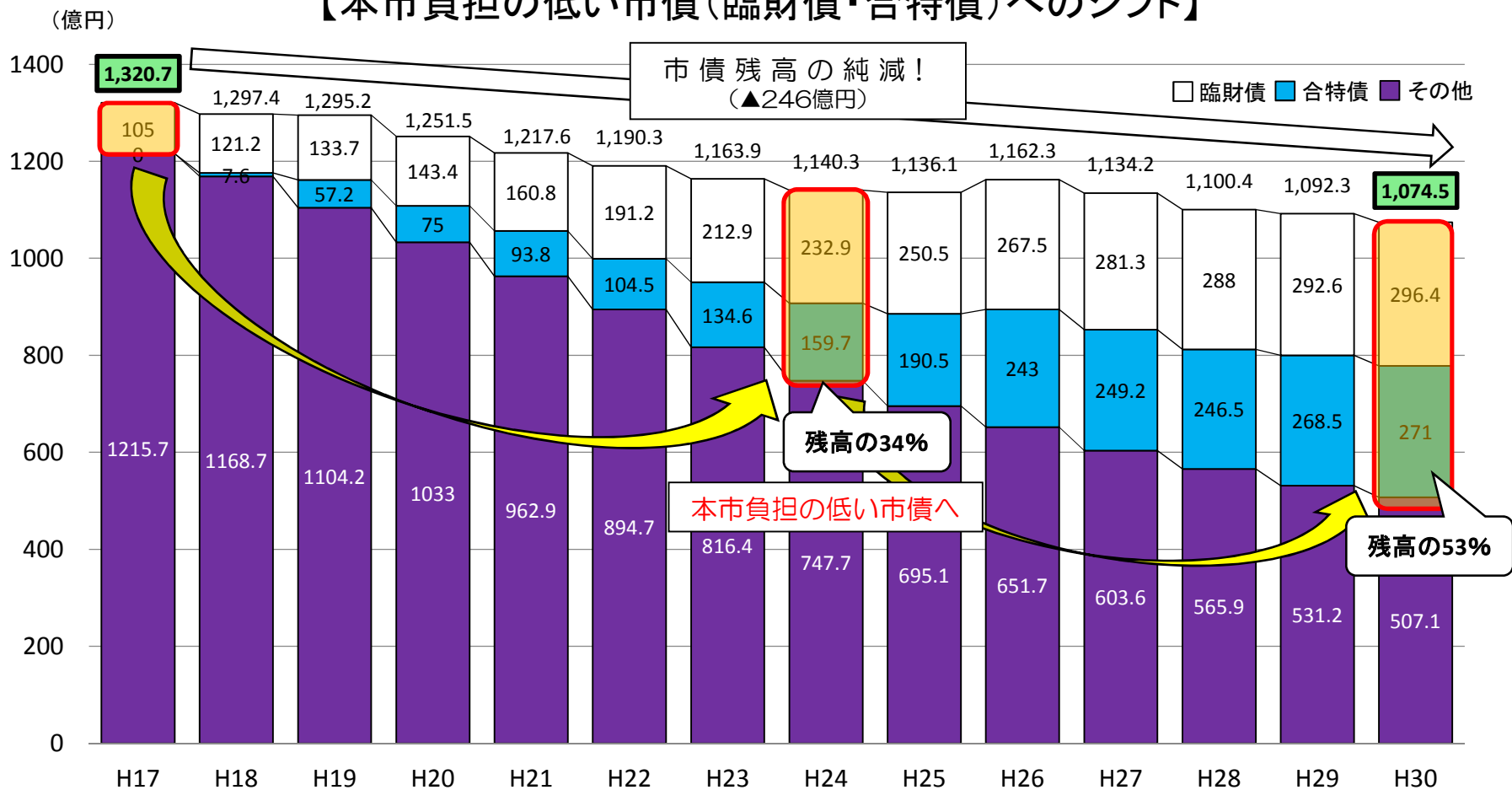


【本市の実質的な返済額の低減！】



市債残高の推移

【本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト】



※平成29・30年度は見込み

※臨時財政対策債とは…地方交付税の代わりとして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

※合併特例債とは…合併後15年に限り発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。

3つの宝を、より一層輝かす！

① 農林畜産業の振興

(1) “都城の食品” 販路開拓支援事業 . . . 1, 021万円 (新規)

- ・ 海外への販路拡大商談会出展を強力支援！
- ・ 本市地場産物の魅力を4,000名の海外バイヤーと3,500名の国内輸出商へ発信！
- ・ 事業内容：輸出EXPO出展経費等補助（市補助率2/3）

【輸出EXPO】（アジア最大級の食品輸出展）

会期：平成30年10月10日～12日

会場：幕張メッセ（千葉県）

主催：リード・エグジビション・ジャパン(株)

共催：JETRO 協力：農林水産省



【輸出EXPO(H29)】

(2) 6次産業化推進事業 . . . 7, 224万円 (拡充)

- ・ 6次産業化に取り組む事業者等の支援や新商品開発等の推進に加え、首都圏への営業力を強化！
- ・ 営業力強化対策事業 . . . 973万円 (新規)
- ・ 宮崎の6次化産地育成事業 . . . 700万円
- ・ 「はばたけ都城」6次産業化推進事業 . . . 1, 862万円 外



【6次産業化商品】

(3) 全国和牛能力共進会対策事業 . . . 245万円

- ・平成34年「第12回全国和牛能力共進会（鹿児島大会）」での日本一を目指し、畜産農家を強力支援！
- ・引き続き生産量・肉質ともに「和牛の日本一」を目指す！

- ・育成牛品評会対策事業 . . . 200万円 **(新規)**
- ・和牛共進会プロジェクト事業 . . . 45万円



【内閣総理大臣賞受賞の様子】

(4) 肉用牛担い手農家支援事業 . . . 1,850万円 **(拡充)**

- ・肉用牛担い手農家への支援を充実し、都城産宮崎牛の更なる基盤強化を推進！
- ・新たに担い手農家の分娩・発情監視通報システム機器導入による生産性向上を支援！

- 【支援内容】
- ・ICT機器等整備支援：300千円上限/戸（補助率1/2以内） **(新規)**
 - ・増頭支援：50千円以内/頭
 - ・改良支援：25千円以内/頭
 - ・牛舎増改築支援：300千円上限/戸（補助率1/2以内）
 - ・自給飼料貯蔵施設整備支援：300千円上限/戸（補助率1/2以内）



(5) 農林畜産業後継者対策 (拡充)

- ・農林畜産業の後継者支援として新たに事業を創設！

○農業高校と連携した地域人材育成事業・・・97万円 (新規)

- ・都城農業高校に通学する生徒の「働きながら学ぶ」体験を支援！
- ・農家や農業関連企業等での年間を通じた研修により、地元への定着化を促進！

○新規就農者ハウス設置支援事業・・・300万円 (新規)

- ・新規就農者に対する本市の独自支援策を拡充！
- ・施設園芸開始のための中古ハウス等の購入経費を助成！

【支援内容】 ・中古ハウス等購入費補助 1/2以内 (認定新規就農者)



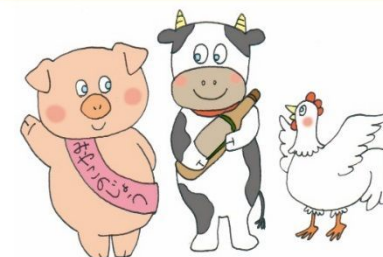
【都城農業高校】

(6) 畜産競争力強化整備事業・・・12億5,327万円 (拡充)

- ・地域産業の核として必要不可欠な本市畜産業の収益力・生産基盤を確保！
- ・国際競争力の強化を図るため、畜舎等の施設整備を国庫補助金の活用で大幅支援！

【支援内容】 ・畜舎等整備費補助 1/2以内

畜産部門産出額日本一!!



(7) 養鶏農家生産向上緊急支援事業 ・ ・ ・ 1, 176万円 (拡充)

- ・ 養鶏農家の防疫体制向上のためのメニューを新たに追加！
- ・ 家畜衛生基準の改正に伴う死鳥保管庫購入費を助成！

【支援内容】 ・ 死鳥保管庫購入費補助 1/3以内 (新規)
・ 消毒薬購入費補助 1/3以内



(8) しいたけ等生産振興総合対策事業 ・ ・ ・ 150万円 (新規)

- ・ 中山間地域における、しいたけ等特用林産物の生産・加工・出荷施設整備費を助成！
- ・ 県内トップのしいたけの生産力をさらに向上！

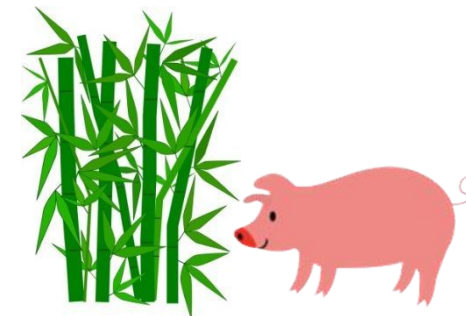
【支援内容】 ・ しいたけ等特用林産物の基盤整備費補助 2/3以内



(9) 竹笹サイレージ普及促進事業 ・ ・ ・ 338万円

- ・ 牛豚の新ブランド確立への取組を支援！
- ・ 肥育牛の肉質向上や飼料コストの低減が期待される竹笹を活用した飼料の普及を支援し、都城産宮崎牛の品質向上を推進！
- ・ 未利用資源の有効活用による放置竹林の解消にも期待！

【支援内容】 ・ 飼料購入費補助 1/2以内



② 地の利の拡大

(1) 都城志布志道路整備関連事業 . . . 6, 959万円 (拡充)

○ 『都城志布志道路整備・活用促進大会』の開催

- ・ 整備・活用促進に対する熱い思いを発信！

【大会開催日】

- ・ 開 場：総合文化ホール（大・中ホール）
- ・ 開催日：平成30年5月19日（土）

○ 都城志布志道路建設促進協議会負担金

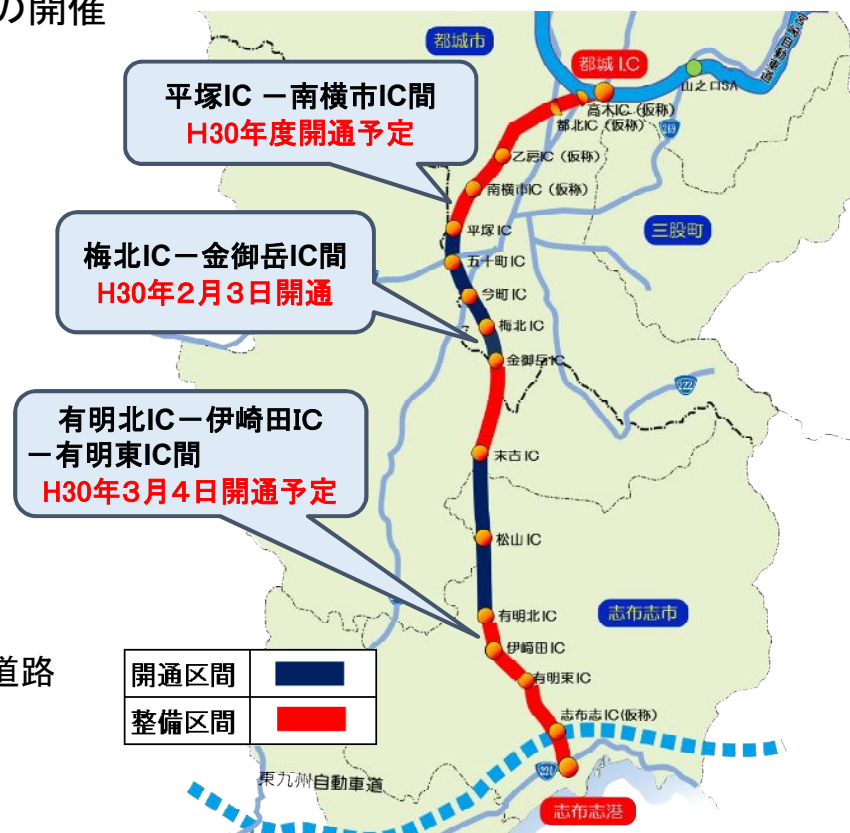
- ・ 早期全線開通に向けた要望活動等を実施！

○ 都城志布志道路関連事業

<山野原街区公園移設事業>

- ・ 建設予定地にある公園を移設し、都城志布志道路の早期完成を支援！

平成30年度で**5割開通！**



(2) 基幹道路等の整備

まちく

○街区三股線 . . . 1億8,945万円

- ・事業区間：山之口町富吉～三股町大字蓼池
- ・事業期間：平成26年度～平成31年度
- ・総事業費：約7.1億円

○鷹尾上長飯通線 . . . 1億8,639万円

- ・事業区間：国道269号(郡元交差点)～日豊本線(早水踏切)
- ・事業期間：平成22年度～平成31年度
- ・総事業費：約18.1億円

○甲斐元通線(歌舞伎橋) . . . 2億5,255万円

- ・事業区間：西之前通線(川の駅西側)～歌舞伎橋東側
- ・事業期間：平成26年度～平成32年度(供用開始はH31年度末)
- ・総事業費：約17.2億円

○鷹尾都原線 . . . 1億5,000万円

- ・事業区間：自衛隊前交差点～さくら支援学校東側交差点
- ・事業期間：平成26年度～平成35年度
- ・総事業費：約13億円

○母智丘通線 . . . 9,000万円 **(新規)**

- ・事業区間：大王通線(ローソン前交差点)～JR日豊本線鉄道高架手前
- ・事業期間：平成30年度
- ・総事業費：9,000万円



【街区三股線】



【甲斐元通線(歌舞伎橋)】



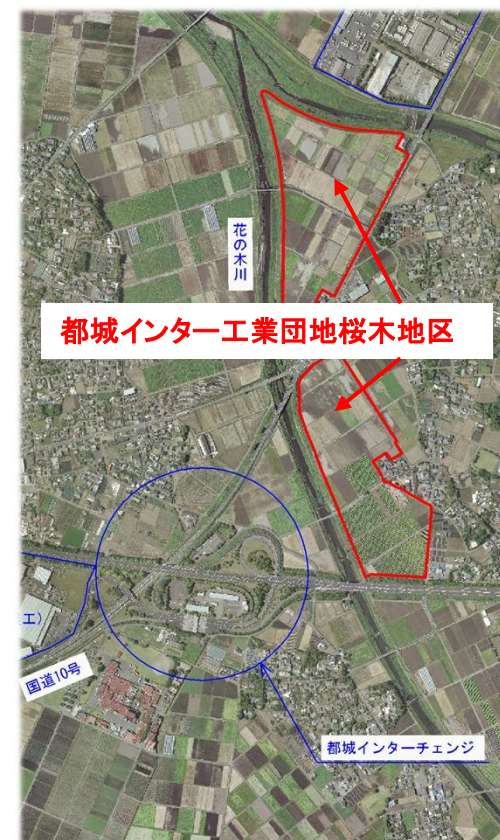
【母智丘通線】

(3) 都城インター工業団地桜木地区整備事業 . . . 7億905万円

- ・ 都城インター工業団地穂満坊地区に続き、新たな工業団地の造成に着手！
- ・ 人口減少の抑制と移住定住を促進するため、雇用の創出を強力に推進！
- ・ 本市の持つ「地の利」を最大限に活かし、宮崎自動車道「都城IC」周辺に整備！

【事業内容】

- ・ 事業面積：約29ha
- ・ 事業期間：平成29年度～平成35年度
- ・ 平成30年度事業
一般会計：6,026万円（文化財発掘調査及び交差点改良工事）
特別会計：6億4,879万円（用地取得外）



(4) 後方支援拠点都市推進事業（自衛隊等連携訓練）・・・279万円（新規）

- ・南海トラフ地震発生時における宮崎県南部10市町協議会初の実動訓練
- ・自衛隊等防災関係機関との連携強化！
- ・開催日等 平成30年11月18日（日）山之口運動公園 外
- ・本市合同防災訓練も同時開催

【参加団体（予定）】

- ・自治体：宮崎市、日南市、串間市、小林市、えびの市、三股町、国富町、綾町、高原町、都城市
- ・防災関係機関：国土交通省、自衛隊、宮崎県、警察、NEXCO西日本、宮崎県トラック協会 外



【避難者搬送訓練】

(5) 災害対策本部室整備事業・・・728万円（新規）

- ・本市災害対策の拠点となる災害対策本部室（対策本部会議室・対策班活動室）の機能強化！
- ・後方支援活動時には、活動の中枢を担う後方支援活動対策本部室として、被災地への人的支援、関係機関等の連携調整を実施！

対策本部会議室：対策本部会議や警戒本部会議を開催し、災害対応方針・対応措置の意思決定を実施

対策班活動室：各対策班の要員が参集し、現場からの情報収集・分析、現場職員への伝達・事態の対処を実施



【図上訓練の様子】

③ 人間力あふれる子どもたちの育成

(1) 学力向上対策事業 (拡充)

- ・本市小中学生の学力向上に取り組み、子どもたちに必要とされる学力の定着を目指す！

○ICT化推進事業・・・4,712万円 (新規)

- ・全ての小中学校の普通教室と理科室に『大型テレビ』と『書画カメラ』を配置！
- ・モデル校に『可動式PC (タブレット)』を導入し、主体的・意欲的な授業を実践！



【ICT化推進事業】

○小学校学力向上対策事業・・・4,251万円

- ・小学校3・4学年の「算数」で『習熟度別少人数指導』を実施！

○小中一貫学力向上研究指定事業・・・169万円

- ・新たに6中学校区を追加指定！『コアティーチャー (学力向上推進担当教師)』を核として、授業改善学力向上研究を推進！
(平成31年度までに全中学校区を指定)



【少人数指導の様子】

○中学校教員業務支援事業・・・126万円

- ・大規模校等に教師の業務 (印刷等) を補助する支援員を配置！

(2) A L Tによる語学指導事業 ・ ・ ・ 5, 224万円 (拡充)

- ・ A L T (外国語指導助手) の語学指導を通じ、語学力向上・豊かな国際感覚を醸成!
- ・ 倍増 (H24:7名⇒H28:14名) した A L T を更に増員!

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人数	14	15	16	17	18



(3) 中学生海外交流事業 ・ ・ ・ 861万円 (拡充)

- ・ 次世代を担う中学生を英語圏の学校に派遣するとともに、相互交流を行い、語学力の向上と国際性豊かな人材を育成!
 - ・ 派遣先 : オーストラリア連邦クイーンズランド州立バーペンガリー・ステイト・セカンダリー・カレッジ
- 【事業内容】
- ・ 派遣事業 : 生徒20名、引率4名 (平成30年8月上旬)
 - ・ 受入事業 : 生徒20名、引率3名 (平成30年9月下旬)



【交流の様子】

(4) 小学校図書館サポーター配置事業 ・ ・ ・ 1, 756万円 (拡充)

- ・ 小学校図書館サポーターの配置による児童の読書環境の向上を推進!
- ・ 平成28年度までに倍増 (H24:10名⇒H28:20名) したサポーターを、更に増員!

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人数	20	22	24	26	29



(5) 移動図書館車（くれよん号）更新事業 ・ ・ ・ 2, 244万円（新規）

- ・ 運行開始から21年が経過している移動図書館車（くれよん号）を更新！
- ・ 新図書館と一体となって、市内一円で図書館サービスを推進！



【くれよん号】

(6) みやこんじょジュニアトップアスリート事業 ・ ・ ・ 425万円（新規）

- ・ 平成38年に開催される2巡目国民体育大会に向けて、日本体育大学と連携して競技力の向上を推進！

【事業内容】・ ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業 : 競技指導者講習会
 ・ みやこんじょジュニアトップアスリート事業 : 小・中・高生競技者講習会



(7) 地場産物「ふるさと給食」提供事業 ・ ・ ・ 575万円

- ・ 平成29年度実施の「ふるさと給食」の第2弾！ふるさと納税で全国に届けられている「都城産ブランド豚」を学校給食で提供！（平成29年度は都城産宮崎牛で実施）
- ・ 全国に誇る本市の地場産物を学校給食で提供し、郷土愛の形成と食育を推進！
- ・ 献立案：『ふるさと ありがトンカツ』約16,000食



(8) 美術館特別展『平山郁夫展（仮称）』・・・1,500万円

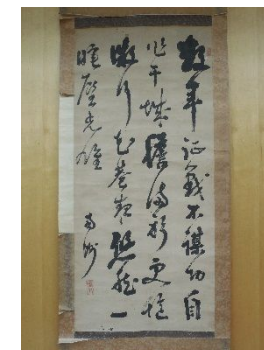
- ・「シルクロードの画家」として広く知られる、平山郁夫氏の絵画作品を中心とした展覧会を開催！
- ・本県では初めての開催であり、関連イベントとして講演会や市民参加のワークショップも実施！
- ・開催日：平成30年10月下旬～12月上旬（予定）



【シルクロードを行くキャラバン（西・月）】

(9) 明治維新150年記念事業・・・152万円（新規）

- ・明治維新150年を記念して、明治維新の原動力ともなった「人」をテーマに、NHK大河ドラマ「西郷どん」もふまえての歴史講座を開催！
- ・講師：西郷隆夫氏（西郷隆盛曾孫）『西郷隆盛について』
 ：小平田史穂氏（尚古集成館学芸員）『女性の目線でみた明治維新』
 ：原口泉氏（志學館大学教授・NHK大河ドラマ「西郷どん」時代考証担当）
 『西郷の盟友・桂久武』
- ・開催日：平成30年9月・10月・11月（全3回を予定）



【西郷隆盛書】

(10) 都城島津伝承館特別展開催事業・・・555万円

- ・種子島へ伝来し、その後各地で広まった火縄銃の中でも薩摩藩で独自の進化を遂げた「薩摩筒」を他地域の伝来鉄砲と比較しながら紹介！
- ・特別展名称：「鉄砲伝来と薩摩筒（仮称）」
- ・開催日：平成30年10月13日～11月25日（予定）



【都城島津家当主が使用していた「薩摩筒」(都城島津邸所蔵)】

重要施策の推進！

子ども・子育て支援

(1) 子どもの未来応援事業

○子どもの生活・学習支援事業・・・1,329万円（新規）

- ・生活困難な状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備し、子どもの健全な成長を全力で応援！

【事業概要】

生活支援：ひとり親家庭の総合相談会・ライフプランセミナー

学習支援：学習支援を通して子どもの居場所を確保

現在の実施箇所（9箇所）に2箇所追加し、合計11箇所を実施
学習支援団体をつなぐ生活・学習支援コーディネーターを配置

食育支援：学校休業期間等に学習支援対象者へ食育推進



【「子供の未来応援国民運動」シンボルマーク】

○新入学児童生徒の学用品費の前倒し支給・・・1,612万円

- ・経済的理由により就学困難と認められる児童生徒に対し、入学前に学用品を揃えることができるよう、3月に前倒しで学用品費を支給

【支給内容】 新入学児童学用品費支給額：40,600円 新入学生徒学用品費支給額：47,400円

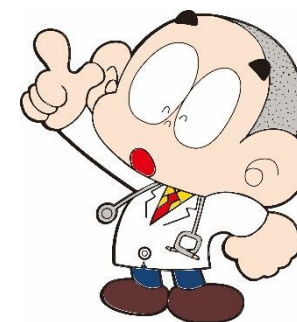
○ふるさと納税を活用した児童養護施設等への返礼

- ・ふるさと納税の返礼品である本市特産品を児童養護施設等へ寄贈するコースを創設！

(2) 乳幼児医療費助成事業 ・ ・ ・ 3億7,878万円

- ・子育て世代の医療費負担を軽減するとともに、子どもの健全な成長をサポート！
- ・乳幼児（小学校就学前）の医療費の自己負担が無料！

年齢	0歳	小学校入学
入院	無料	
通院	無料	



(3) 予防接種費 ・ ・ ・ 3億7,723万円（拡充）

- ・乳幼児の予防接種費用助成に『おたふくかぜワクチン』を新たに追加！
【おたふくかぜワクチン予防接種費用一部助成】

接種対象年齢	接種回数	市助成額
(1期) 1歳以上2歳未満	(1期) 1回	2,500円
(2期) 5歳以上7歳未満（小学校就学前1年間）	(2期) 1回	2,500円



【市助成対象予防接種】

- ・麻しん風しん混合ワクチン ・日本脳炎ワクチン ・四種混合ワクチン ・不活化ポリオワクチン
- ・子宮頸がんワクチン ・Hib（ヒブ）ワクチン ・小児用肺炎球菌ワクチン ・麻しんワクチン ・水痘ワクチン
- ・風しんワクチン ・二種混合ワクチン ・B型肝炎ワクチン ・BCGワクチン ・おたふくかぜワクチン（新規）

(4) 妊娠・出産包括支援事業

- ・全国トップクラスの周産期医療体制を活かし、妊娠から出産、子育て期までの切れ目ない支援を新たに実施！

○母子保健コーディネーターの配置・・・435万円（新規）

- ・新保健センターに母子保健コーディネーター2名を配置し、妊産婦等の様々な相談を受け、関係機関と協力して支援プランを策定！

○産前産後サポート事業（宮崎県助産師会委託事業）・・・47万円（新規）

- ・参加者の交流や相談ができる場を設け、助産師の特性を活かし、妊産婦の不安、悩みに寄り添った支援を実施！

○産婦健康診査・・・776万円（新規）

- ・出産後間もない時期の産婦に対する健康診査の費用を助成！
- ・健診の結果、支援が必要と認められる産婦に対して、助産師等による訪問相談支援（産後ケア事業）を実施！

○周産期医療シンポジウム開催・・・39万円（新規）

- ・安心して出産できることを広く周知・発信するために、シンポジウムを開催！

【開催内容】

テーマ：「安心して出産できるまち・都城」～周産期を支える全国トップクラスの医療～

内 容：宮崎大学学長 池ノ上^{つよむ}克氏の基調講演・医療従事者、出産経験者等によるパネルディスカッション

開催日：平成30年9月（予定）



(5) 子育て世代活動支援センター（ふれぴか）・・・4, 924万円（新規）

- ・ 中心市街地に都城市子育て世代活動支援センター（ふれぴか）を開設！
- ・ 平成30年4月28日（土）オープン！

- 【ふれぴか】
- ・ 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）
 - ・ 遊び場エリア（おひさまテラス・プレイルーム）運営
 - ・ 一時預かり事業
 - ・ 子育てコンシェルジュ



(6) 新保健センター開設記念講演会・・・20万円（新規）

- ・ 新保健センターの中心市街地への移転開設を記念した講演会を宮崎県助産師会と共同開催！

- 【講演会】講師：渡辺大地氏（株）アイナロ八代表取締役
札幌市立大学看護学部 非常勤講師
- 内容：「夫ができるサポート、父親としての育児参加」（仮）
- 場所：まちなか交流センター・多目的室
- 開催日：平成30年5月19日（土）



(7) 小規模保育所推進事業・・・2億8, 636万円（拡充）

- ・ 小規模保育所（0歳～2歳）の設置を推進し、「空き待ち児童」の解消を図る。
- ・ 平成29年度の実施箇所（5箇所）に、2箇所追加し合計7箇所を実施！



重要施策の推進！

仕事と子育ての両立支援

(1) 放課後児童クラブ推進事業 ・ ・ ・ 5億4,004万円 (拡充)

- ・ 放課後児童クラブを7箇所追加設置し、子育て家庭を更に支援！
- ・ 市直営と委託（法人立）を合わせて「66箇所」を開設！
- ・ 放課後児童クラブ設置箇所数（市直営12箇所、法人立54箇所）

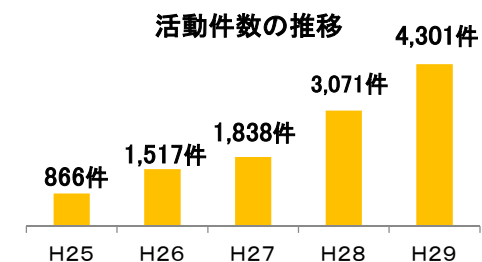
	H26	H27	H28	H29	H30
実施箇所数(箇所)	42	47	53	59	66
登録児童数(人)	1,462	1,589	1,780	1,890	2,100



(2) ファミリーサポートセンター事業 ・ ・ ・ 930万円 (拡充)

※H29は見込件数

- ・ 利用料の一部助成の開始により、活動件数が大幅に増加！
- ・ 援助会員養成講座を充実して子育て家庭を更に応援！



重要施策の推進！

市民の健康増進

(1) こけないからだづくり講座 ・ ・ ・ 915万円 (拡充)

- ・ 介護予防に効果的な「こけないからだづくり講座」を推進！
- ・ 高齢者の転倒による骨折等に伴う、寝たきりや閉じこもりなどを解消！
- ・ 講座開催箇所数も更に拡充！

	H27	H28	H29見込	H30目標	H31目標
開催箇所	82	134	190	239	250



【こけないからだづくり講座】

(2) CKD (慢性腎臓病) 予防連携事業 ・ ・ ・ 7万円 (新規)

- ・ かかりつけ医と腎臓専門医をつなぐ「CKD予防連携医」を本市独自に認定！
- ・ CKDの重症化予防を図り、人工透析治療への進行を防ぐことを目指す！

特定健診受託
医療機関



CKD連携
医療機関

【認定医】



腎臓専門
医療機関



重要施策の推進！

移住・定住の推進

○移住・定住拡大プラン

- ・移住・定住施策とは切り離せない「雇用・就職施策」をライフステージごとに組み込ませることで効果的に移住・定住を推進！

【ライフステージ】

定住（転出抑制）

小中学生

- 産学官連携！キャリア教育推進事業・・・ゼロ予算（新規）
 - ・協力いただける地元企業のゲストティーチャーを小・中学校に派遣し、若年層の「地元で働く」意識を醸成！



【キャリア教育推進事業】

高校生

- 企業巡見推進事業・・・330万円
 - ・高校生向け企業巡見、保護者向け企業巡見を実施し、地元就職率の向上を図る。

UIJターン

大学生

- 移住・定住インターンシップ等推進事業・・・421万円
 - ・地場企業の企業巡見やインターンシップへの参加費用を支援し、参加者の負担を軽減！
- 移住・UIJターン就職座談会・・・1,295万円
 - ・都市部での就職相談会・移住相談会の開催
 - ・平成28年度は来場者のうち10名が内定！



○移住・定住拡大プラン

【ライフステージ】

UIJ
ター
ン

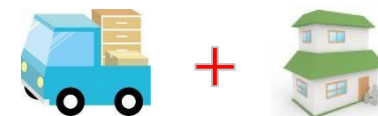
社会
人
向
け

全
世
代
向
け

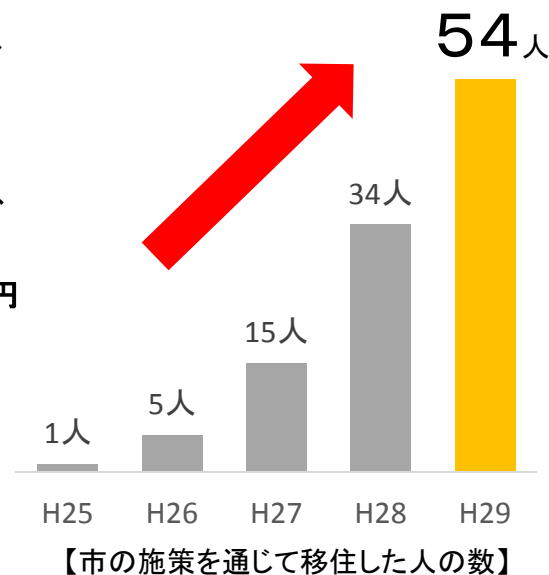
企
業
向
け

- 転職応援補助金**・・・1,100万円
 - ・市内の事業所へ転職し、定住を希望する社会人経験者等とその家族の新生活のスタートを支援！
 - ・引越費用と家賃を補助（1世帯最大100万円）
- 移住・定住人材確保コーディネート事業**・・・189万円
 - ・移住・UIJターン希望者の対応窓口を都市部に開設し、就職相談や地場企業の情報発信を推進！
- 移住・定住推進事業**・・・301万円
 - ・移住相談会、お試し滞在（宿泊費・レンタカー代助成）、空家リフォーム補助など
- ライフスタイル創生！移住・定住推進事業**・・・435万円
 - ・本市ならではのライフスタイルを積極的に発信！
- 採用力UP実務セミナー**・・・120万円
- 中小企業等若手社員合同研修会**・・・120万円

引越代金の1/2補助 家賃の1/2補助



【転職応援補助金】



重要施策の推進！

中心市街地の活性化

(1) 中核施設開館記念事業 ・ ・ ・ 708万円 (新規)

平成26年度から計画・整備を進めてきた中心市街地中核施設「^{まる まる}Mallmall」の
公共施設部分が平成30年4月28日(土)にオープン！

- ・ 開館日は、市民参加型の完成記念式典や開館記念事業を実施！
- ・ 開館を記念し、ゴールデンウィーク期間中は、各施設においてオープニングイベントを開催！

【オープンする主な施設】

○図書館

- ・ 施設規模や機能を拡充し、カフェも併設した市民の知的活動拠点
※施設面積は現図書館の約3倍、開架収容能力は2倍の約20万冊

○子育て世代活動支援センター「ぷれぴか」

- ・ 子育て世代がまちなかに集い、交流する新たな拠点施設

○まちなか広場

- ・ 屋根付き広場で様々なイベントを開催し、まちなかの賑わいを創出

○保健センター

- ・ 「ぷれぴか」等と連携し、子育て世代を総合的に支援する保健施設

○未来創造ステーション

- ・ 産学官金の連携を図りながら、創業支援等を進める交流センター



(2) 中心市街地再生プラン事業 ・ ・ ・ 1 億 3, 3 2 0 万円

- ・ 大胆な「まちなか再生補助制度」で魅力的な店舗等を誘導！

- 【支援内容】
- ・ 集団型商業基盤整備事業（補助率2/3・4/5）
 - ・ リノベーションまちづくり支援（補助率1/2・2/3）
 - ・ 空店舗解体支援（補助率2/3・4/5）
 - ・ 空店舗リフォーム（補助率1/2・2/3） 外

**中心市街地の
活性化に
最大5,000万円！**

(3) まちなか活性化プラン事業 ・ ・ ・ 5, 2 4 8 万円（拡充）

- ・ 周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とした様々な施策を実施し、中心市街地全体の活性化を図る。

【まちなかの雰囲気を変える！】

- ・ 商店街イルミネーション事業 ・ 商店街景観形成事業 ・ まちなか人材育成支援事業

【まちなかの賑わい創出！】

- ・ 公募提案型事業支援事業 ・ 高校生レストラン事業 ・ こども商店街事業



【ワンパークのイルミネーション】

(4) 公民連携のリノベーションまちづくり事業 ・ ・ ・ 1, 7 7 8 万円

- ・ タウンマネージャーを中心に公民連携を図りながら、中核施設周辺の商店街に存在する遊休不動産の再生・利活用を促進！
- ・ リノベーションセミナーやスクールの開催等によりまちなかの新規出店数も増加！



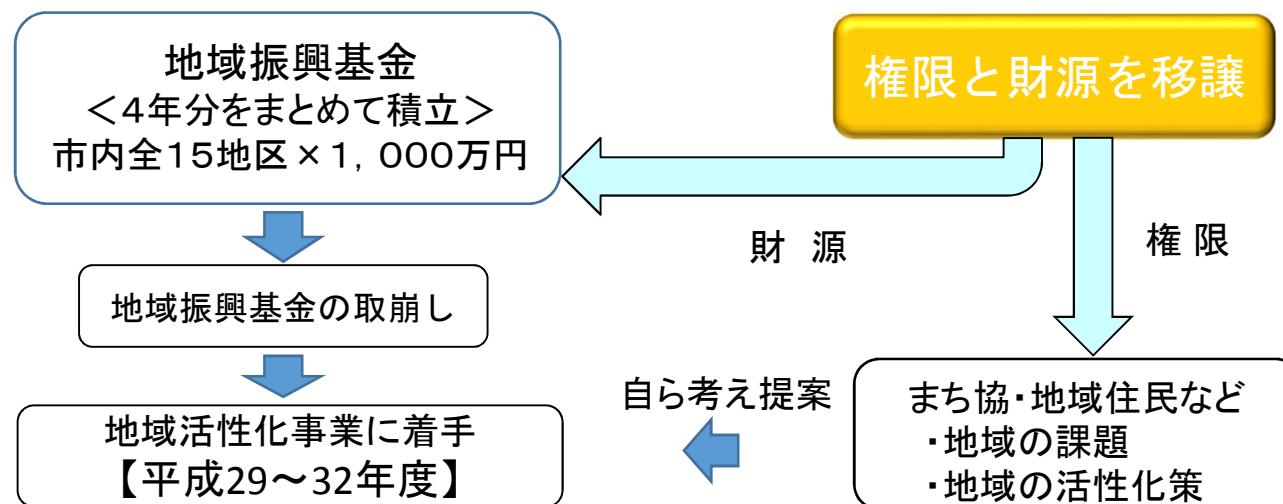
【リノベーションセミナーの様子】

重要施策の推進！

地域の活性化

(1) 地域活性化事業 ・ ・ ・ 1億5千万円（4年総額）

【事業の仕組み】



【平成30年度地域活性化事業】（全21事業中主な事業）

- ・ 横市地区要介護化を予防する事業
- ・ 地域文化活性化事業（沖水地区）
- ・ 「安久節」モニュメント設置事業（中郷地区）
- ・ 「石川理紀之助」交流事業（山田地区）
- ・ いわよし食堂事業（祝吉地区）
- ・ 交通安全活動推進事業（志和池地区）
- ・ 夜の昆虫採集カブトムシ相撲大会事業（山之口地区）
- ・ 高崎地区縁結び促進事業

(2) 地域おこし協力隊活用事業 ・ ・ ・ 2, 033万円 (拡充)

- ・ 平成29年度の隊員4名に、2名追加し合計6名に増員！
- ・ 活動する隊員を都市部から採用し、外部の視点をもって地域活性化を推進！

【各隊員の主な活動内容】

- **移住・定住促進活動**
 - ・ 移住相談対応、空き家の有効活用、移住支援策の発信等
- **婚活支援活動**
 - ・ 婚活イベント支援、婚活情報の発信、婚活サポーターの育成等
- **リノベーション等のまちづくり活動**
 - ・ タウンマネージャーと連携したまちづくりイベントの企画等
- **特産品加工の研究開発等**
 - ・ 高崎地区の農産加工センターの支援及び特産加工品の研究開発等
- **温泉施設等を活用した地域振興活動 (新規)**
 - ・ 中山間地域の中核施設である温泉施設等の企画運営等
- **観光PR活動 (新規)**
 - ・ 観光客の誘客に向けたミートツーリズム等のプロモーション、各種イベント運営等



市民サービスの更なる向上！

(1) 窓口レイアウト改善事業 ・ ・ ・ 9, 943万円 (新規)

- ・ 本庁舎1階及び2階の窓口レイアウトを改善し、市役所の空気を変える！

- 【改修内容】
- ・ 目的の窓口を探しやすく、明るく見やすい案内表示への改修
 - ・ 居心地が良い待ち合いスペースの提供
 - ・ プライバシーに配慮した相談室や授乳室等の設置
 - ・ 番号発券機の導入により、窓口ごとの順番の明確化



【窓口イメージ】



(2) 総合文化ホール障がい者用駐車場屋根設置事業 ・ ・ ・ 1, 392万円 (新規)

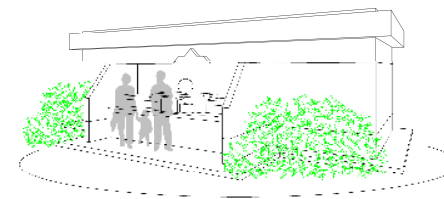
- ・ 総合文化ホールの第1駐車場の障がい者用駐車場（4台分）に屋根を設置！
- ・ 2020年に本県で「国民文化祭」と一体的に「全国障害者芸術・文化祭」の開催が決定！



【総合文化ホール】

(3) 合葬墓整備事業（上長飯霊地公園）・・・200万円（新規）

- ・墓地に対する趣向や需要に寄り添えるように、お墓の準備費用が抑えられ清掃等の管理も必要のない“合葬墓”を上長飯霊地公園に整備！
- ・平成30年度は、地質調査・設計委託を実施
- ・事業内容：合葬墓建設（RC造平屋35㎡・受入規模500体）
- ・事業期間：平成30年度～平成31年度



【合葬墓イメージ】

(4) 住宅用火災警報器設置推進事業・・・1,549万円（新規）

- ・住宅用火災警報器の設置率100%に向けて、クーポン券（500円）を配布！

【事業概要】対象世帯：住宅用火災警報器を設置していない世帯又は設置後10年経過し更新する世帯

配布方法：住宅用火災警報器1個に対して、安心クーポン券（500円）1枚を配布

購入方法：安心クーポン券取扱加盟店で購入可能



(5) 地域安全対策事業（防犯灯設置等補助金）・・・2,436万円（拡充）

- ・長寿命で環境にやさしいLED灯の設置を促進するため、自治公民館等が管理するLED灯の設置に係る経費の補助を拡充！

【現行】	白熱灯・蛍光灯・LED灯 （新規設置及び取替補助）	➔	【新制度】	LED灯に統一 （新規設置及び取替補助）
	1,900円/灯～4,800円/灯			5,800円/灯

LED灯への取替工事補助
約2倍

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(1) ふるさと納税推進事業 . . . 34億9,558万円

- ・「肉と焼酎のふるさと・都城」にふさわしい魅力ある特産品を贈呈し、本市のPR、地場産業の振興等のため、“ふるさと納税”を更に推進！
- ・市民イベントや都市部での感謝祭も引き続き開催！

【寄附額・寄附件数推移（29年度は12月末現在）】

- ・平成27年度 寄附総額42億3,123万円 寄附件数28万8,338件
- ・平成28年度 寄附総額73億3,316万円 寄附件数52万8,242件
- ・平成29年度 寄附総額65億2,533万円 寄附件数44万8,212件



(2) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業 . . . 4,003万円（拡充）

- ・様々な媒体を活用して『肉と焼酎のふるさと・都城』の魅力を全国に発信！

○みやこんじょPR看板設置プロジェクト

- ・博多駅デジタルサイネージ（新規）
- ・浜松町ビルPR看板

○東京モノレール企画電車活用プロジェクト

- ・モノレール（浜松町～羽田空港）車内広告



【東京モノレール企画電車】



【浜松町ビルPR看板】

(3) ミートツーリズム推進事業 ・ ・ ・ 3, 156万円 (拡充)

- ・ ふるさと納税日本一に輝いた都城が誇る「肉と焼酎」を素材として、観光客が都城を訪れ、本物の「肉と焼酎」に出会う体験『ミートツーリズム』を推進！
- ・ コンセプトは『**M e a t & M e e t**』 肉と焼酎 (M e a t) との出会い (M e e t) を創出！
- ・ 本物の肉と焼酎を味わえる『グランドメニュー』が完成！

○観光素材の磨き上げと情報発信

- ・ 本物の肉と焼酎を味わうモニターツアーを実施し、都城の魅力をさらに磨き上げ！

○ミートツーリズムツアー造成支援

- ・ 「ミートツーリズム」を満喫できるツアーを造成・実施の旅行者に対し、費用の一部を助成！

○ミートツーリズム推進委員会

- ・ 本物の肉と焼酎を味わえる『グランドメニュー』を軸に情報発信！
- ・ 市内の肉と焼酎を味わえるお店を紹介した肉マップで観光客がまち歩きを満喫できる情報を発信！



【ミートツーリズム・グランドメニューお披露目会】

(4) インバウンド対策事業 . . . 770万円 (拡充)

○台湾トップセールス

- ・台湾観光客をターゲットとして、旅行エージェント等観光関係者へのトップセールスを引き続き実施し、誘客を促進!

○観光誘致キャンペーン

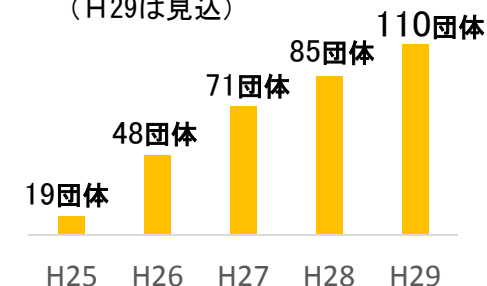
- ・官民が連携して、情報発信の多言語化やおもてなし力向上により、さらなる観光誘客により地域消費を拡大!



(5) 合宿誘致推進対策 . . . 2,474万円

- ・スポーツ合宿や文化合宿を積極的に誘致するため、合宿費用の一部を助成!
- ・全国トップレベルの合宿補助制度で団体数・参加者数ともに急増!
民間宿泊施設 (1泊1人2,000円)
1団体あたり上限額30万円

【スポーツ・文化合宿団体数】
(H29は見込)



(6) 観音池公園整備事業 . . . 3,220万円 (新規)

- ・温泉、観覧車、ゴーカート、プール、リフト等が楽しめる観音池公園の桜を倍増し (2,500本⇒5,000本)、桜の名所として更なるPRを推進!

【桜倍増計画】

H30	H31	H32	合計
1,000本	1,000本	500本	2,500本

県内唯一の観覧車も
リニューアル!



その他の特色ある主な事業

(1) 山之口運動公園整備事業 ・ ・ ・ 3, 769万円

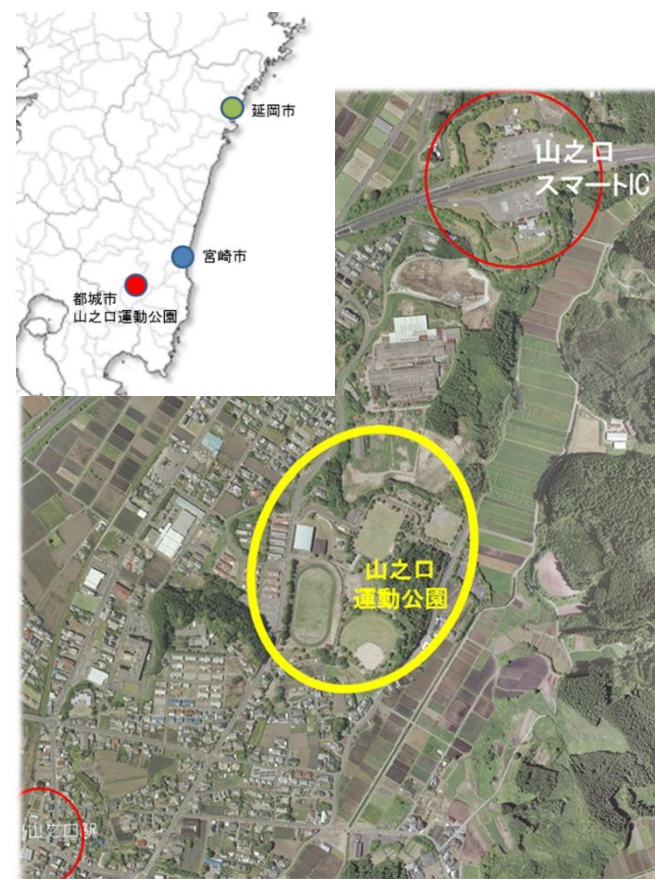
- ・ 「スポーツランド宮崎」の全県展開が実現！
- ・ 2巡目宮崎国体に向けて、「県立陸上競技場」を山之口運動公園に整備する方針を県が示したことに伴い、関連する山之口運動公園の整備に係る事業

【事業内容】

- ・ 県立陸上競技場整備のための山之口運動公園周辺用地等調査

【期待する効果】

- ・ 県西の拠点となるスポーツ施設が整備されることによる競技力向上
- ・ 屋外競技大会やキャンプ・合宿の誘致による交流人口の拡大や地域活性化
- ・ 高城運動公園との連携による南海トラフ巨大地震に備えた後方支援拠点としての機能強化



(2) 地区公民館建設事業

- ・生涯学習と社会教育の充実を図るとともに、地域の福祉やコミュニティ活動の場として地区公民館を整備！

○庄内地区公民館建設事業・・・4,989万円（新規）

- ・整備期間：平成30年度～平成32年度
- ・総事業費：約6.7億円（地区市民センターを含む。）

○沖水地区公民館建設事業・・・2億7,302万円（継続）

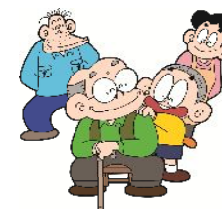
- ・整備期間：平成29年度～平成31年度
- ・総事業費：約7.4億円（地区市民センターを含む。）

○志和池地区公民館建設事業・・・1億326万円（継続）

- ・整備期間：平成29年度～平成31年度
- ・総事業費：約5.9億円（地区市民センターを含む。）

○祝吉地区公民館建設事業・・・3億518万円（継続）

- ・整備期間：平成28年度～平成30年度
- ・総事業費：約7.3億円



(3) 山田総合支所複合施設整備事業 . . . 908万円 (新規)

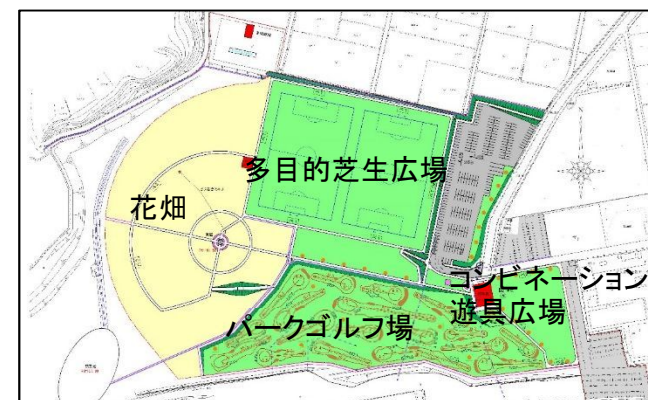
- ・山田総合センターの1階フロアに、総合支所機能を集約し利便性を向上！
- ・地区公民館的機能と支所機能集約による効率化を実現！
- ・平成30年度は、設計委託を実施
- ・事業内容：山田総合センターリノベーション工事
山田総合支所機能 ⇒ 山田総合センター1階へ移転
- ・整備期間：平成30年度～平成31年度



【山田総合センター】

(4) 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業 . . . 4億8,348万円

- ・処分場埋立地にパークゴルフ場や多目的芝生広場等を整備し、市民の健康増進と世代間交流の場を創出！
- ・施設名称：都城市南部ふれあい広場（仮称）
- ・事業内容：パークゴルフ場、多目的芝生広場、花畑、コンビネーション遊具広場 など
- ・事業期間：平成29年度～平成30年度
- ・総事業費：約4.9億円



【広場 計画平面図】

(5) 早水公園整備事業(サブアリーナ・武道場等) . . . 12億8,703万円

- ・サブアリーナ等を整備し、本市の屋内スポーツ施設の機能強化を図るとともに、県及び全国規模の競技大会の誘致を推進！
- ・弓道場は、平成29年4月供用開始
- ・サブアリーナ・武道場は、平成30年10月供用開始予定
- ・事業内容：サブアリーナ、武道場、多目的室、北側駐車場 ほか
- ・事業期間：平成24年度～平成31年度
- ・総事業費：約47.3億円



【完成イメージ】

(6) 都城運動公園整備事業(野球場) . . . 1億8,602万円

- ・都城運動公園内野球場を一部改修し、競技環境の充実と競技力向上を支援！
- ・プロ野球オープン戦や大学・実業団等の合宿誘致を推進！

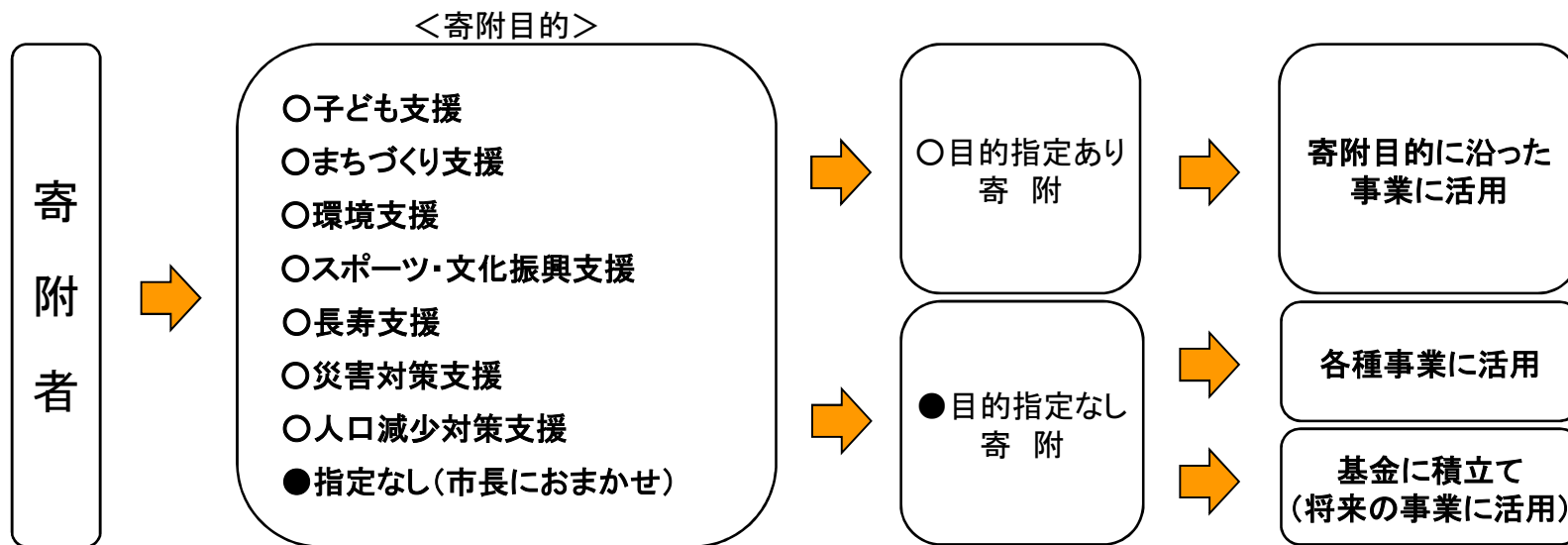
- 【事業内容】
- ・内外野ラバーフェンス全面改修
 - ・ファウルゾーンブルペン設置
 - ・室内ブルペン改修
 - ・ダグアウト全面改修
 - ・防球フェンス設置





「ふるさと納税」活用の仕組み

【活用の仕組み】



○平成29年度ふるさと納税寄附額(H29.4月～12月) 65億2,533万円

寄附目的		寄附額	寄附目的		寄附額
1	子ども支援	15億9,054万円	5	長寿支援	2億6,428万円
2	まちづくり支援	2億1,468万円	6	災害対策支援	2億2,517万円
3	環境支援	4億5,156万円	7	人口減少対策支援	3億2,727万円
4	スポーツ・文化振興支援	1億4,820万円	8	指定なし(市長におまかせ)	33億363万円

※ 端数処理のため、合計が一致しない場合がある。

「ふるさと納税」を活用した主な事業(予定)

子ども支援

○ICT化推進事業 (新規)

・『大型テレビ』と『書画カメラ』を配置！

○移動図書館車(くれよん号)更新事業 (新規)

・市内一円を巡回する「くれよん号」の更新が実現！

○ALTによる語学指導事業 (拡充)

・ALTの人数を増員し、英語指導を更に強化！

○小学校図書館サポーター配置事業 (拡充)

・サポーターの人数を増員し、読書環境を更に充実！

○中学生海外交流事業 (拡充)

・英語圏の学校との相互交流を引き続き実施！

○みやこんじょジュニアトップアスリート事業 (新規)

・2巡目国体に向けて競技力の向上を推進！

○明治維新150年記念事業 (新規)

・「西郷隆盛」に関する歴史講座を開催！

○子どもの生活・学習支援事業 (新規)

・子どもの健全な成長を全力で応援！

○乳幼児医療費助成事業

・小学校就学前までの無料化を実施！

○妊娠・出産包括支援事業 (新規)

・妊娠から出産、子育て期まで切れ目ない支援が実現！

○子育て世代活動支援センター(ぶれびか) (新規)

・中心市街地に子育て世代活動支援センター開設！

○小規模保育所推進事業 (拡充)

・実施箇所数の増加(5箇所⇒7箇所)が実現！

○放課後児童クラブ推進事業 (拡充)

・放課後児童クラブを、更に7箇所追加設置！

○ファミリーサポートセンター事業 (拡充)

・利用者増に伴い援助会員養成講座も更に充実！

まちづくり支援

- 中心市街地再生プラン事業
 - ・大胆な「まちなか再生補助制度」が実現！
- まちなか活性化プラン事業 **(拡充)**
 - ・商店街イルミネーション等の更なる充実が可能に！

長寿支援

- こけないからだづくり講座 **(拡充)**
 - ・実施箇所数の更なる拡充が可能に！
- CKD（慢性腎臓病）予防連携事業 **(新規)**
 - ・「CKD予防連携医」の認定が実現！

環境支援

- 地域安全対策事業 **(拡充)**
 - ・防犯灯のLED化に係る経費の補助を拡充！
- 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業
 - ・最終処分場からパークゴルフ場等への再生が実現！

災害対策支援

- 自衛隊等連携訓練事業 **(新規)**
 - ・宮崎県南部協議会、初の実動訓練が実現！
- 災害対策本部室整備事業 **(新規)**
 - ・災害対策本部室の機能強化が可能に！

スポーツ・文化振興支援

- 合宿誘致推進対策
 - ・スポーツ・文化合宿誘致を積極的に推進！
- 都城運動公園整備事業 **(拡充)**
 - ・野球場の拠点施設としての整備が可能に！

人口減少対策支援

- 移住・定住インターンシップ[®]等推進事業
 - ・大学生等への支援制度を継続実施！
- 転職応援補助金
 - ・地場企業への転職を支援する制度を継続実施！


市長におまかせ

- “都城の食品” 販路開拓支援事業（新規）
 - ・海外販路拡大のための商談会の出店支援が実現！
- 肉用牛担い手農家支援事業（拡充）
 - ・生産性向上のためのICT機器導入を新たに支援！
- 新規就農者ハウス設置支援事業（新規）
 - ・新規就農者のための新たな支援策が可能に！
- 養鶏農家生産向上緊急支援事業（拡充）
 - ・防疫向上のための保管庫導入支援が実現！
- 竹笹サイレージ普及促進事業
 - ・竹笹を活用した飼料の普及促進を継続実施！
- 地場産物「ふるさと給食」提供事業
 - ・地場産品による郷土愛形成と食育推進を継続実施！
- 窓口レイアウト改善事業（新規）
 - ・市民サービスの更なる向上が実現！
- 住宅用火災警報器設置推進事業（新規）
 - ・住宅火災警報器の設置推進を新たに事業化！

- 総合文化ホール障がい者用駐車場屋根設置事業（新規）
 - ・障がい者用駐車場への屋根設置が可能に！
- ミートツーリズム推進事業（拡充）
 - ・グランドメニュー完成で「肉と焼酎」を更にPR！
- 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業（拡充）
 - ・全国展開へ向けたPRの継続実施が可能に！
- 観音池公園整備事業（新規）
 - ・更なる桜の名所として倍増計画が実現！

- ・平成29年度寄附額：65億2,533万円
 - ・当初予算における活用額：52億円
- ※残金約13億円は、今後の補正予算で活用予定

寄附目的		事業数	活用額
1	子ども支援	61	15.9億円
2	まちづくり支援	7	2.2億円
3	環境支援	16	4.5億円
4	スポーツ・文化振興支援	16	1.5億円
5	長寿支援	7	2.6億円
6	災害対策支援	14	2.3億円
7	人口減少対策支援	12	3.3億円
8	指定なし(市長におまかせ)	117	19.7億円



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統